



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東  
コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,082	18.4	755	△19.8	741	△26.6	480	△28.1
2023年12月期第3四半期	5,135	14.9	941	18.7	1,010	15.6	668	15.4

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 534百万円 (△31.3%) 2023年12月期第3四半期 777百万円 (86.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	17.98	17.95
2023年12月期第3四半期	25.51	25.50

(注) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が減少している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	17,194	6,379	36.9	238.35
2023年12月期	17,234	6,320	36.5	237.52

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 6,352百万円 2023年12月期 6,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2024年12月期	—	12.00	—		
2024年12月期（予想）				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,165	15.0	1,435	3.6	1,500	2.8	1,000	3.1	36.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料の7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	27,388,600株	2023年12月期	27,383,200株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	737,035株	2023年12月期	885,635株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	26,744,954株	2023年12月期3Q	26,212,202株

(注) 期末自己株式数には「従業員向け株式給付信託」が保有する当該株式 (2024年12月期3Q 105,600株、2023年12月期 123,800株) が含まれています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合、企業、個人を対象に自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用した健康情報のデジタル化と健康管理サービス及び各種事務代行サービス等を展開しております。

日本国内においては、企業の社員の健康管理の重要性の高まりと労働生産性の向上に資する「健康経営」「人的資本経営」がますます重要視されています。そのような背景のもと、当社の健康管理サービスと事務代行サービスの需要が高まっており、多様な業種の健康保険組合、企業へのサービス導入が進み、利用が拡大しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなります。

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	5,135,829	6,082,112	+946,283	+18.4%
営業利益	941,160	755,266	△185,894	△19.8%
経常利益	1,010,424	741,714	△268,710	△26.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	668,897	480,952	△187,945	△28.1%

〔売上高〕

予想を上回る新規顧客の獲得及び既存顧客のサービス利用の受託業務が増加した結果、主にシステム利用料、健診事務代行サービスの処理件数が増加いたしました。また、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、並びに新規設立及び既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。これらの結果、増収となりました。

〔営業利益〕

顧客増加に伴う先行投資としてシステム開発強化及び全社的な体制強化を行い、減益となりました。

〔経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益〕

営業利益の減益に伴い、減少いたしました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①バリューカフェテリア事業

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	4,065,465	4,883,450	+817,985	+20.1%
営業利益	1,401,915	1,375,283	△26,632	△1.9%

当事業は、自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用し、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）の総合的な運営支援並びに企業の健康管理支援、福利厚生の省力化と健康経営の実施支援サービスを提供しております。また、当事業は健康診断等の健康管理に付随する事務代行サービス、健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当第3四半期連結累計期間では、新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が順調に増加いたしました。健康経営に関する自社主催及び協業先との共催Webセミナーの開催による集客力の強化、協業先との連携による営業網の拡大を進めるなど、積極的に営業活動を推進いたしました。その結果、新規顧客の獲得や既存顧客への健康経営の実施支援サービス等の受託業務の増加につながりました。一方で、顧客増加に伴う先行投資としてシステム開発強化及び健診事務代行サービス部門の体制強化を行い、減益となりました。

②HRマネジメント事業

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	1,070,364	1,198,662	+128,298	+12.0%
営業利益	249,833	197,321	△52,512	△21.0%

当事業は、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び健康保険組合の業務支援を行うBPOサービス等の業務で構成されております。

当第3四半期連結累計期間は、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、並びに新規設立及び既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。一方で、顧客増加に伴うBPOサービス部門の体制強化を行い、減益となりました。

\*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

(2) 財政状態に関する説明

①総資産17,194,905千円 (前連結会計年度末比39,550千円減少)

主に現金及び預金の減少によるものです。

②負債10,815,672千円 (前連結会計年度比98,502千円減少)

主に預り金の増加、長期借入金の減少によるものです。

③純資産6,379,233千円 (前連結会計年度比58,953千円増加)

主に当第2四半期連結会計期間において実施いたしました、資本業務提携に伴う第三者割当 (自己株式の処分) による資本剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加、及び剰余金の配当による利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合や企業向けに健康管理サービスを提供しているバリューカフェテリア事業 (健診代行サービス) を軸とした更なる成長拡大を見込んでおります。この成長拡大を推進するべく、資本・業務提携による顧客基盤の拡大を行い、また健診データ活用等による新規サービスの研究開発を進めてまいります。

一方、成長拡大に欠かせない人材の確保と定着も経営課題として認識し、積極的な先行投資を行ってまいります。そのため、従業員の賃上げを実施し、採用競争力を強化するなど、社内外での人材への投資を継続実施いたします。併せて、物価の上昇、エネルギー価格の高騰等の動きも受け、システム利用料や事務代行サービス料の値上げ・価格転嫁の実施を行うとともに、業務オペレーションの効率化を目的とした業務のDX化を推進し、中長期的な収益力の向上を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間では、顧客増加に伴う先行投資としてシステム開発強化及び全社的な体制強化を行いました。今後も、新規顧客増加を想定した先行投資を継続してまいります。

これらの影響を踏まえた通期の業績予想につきましては、前回予想 (2024年2月14日発表) からの変更はありません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,399,976	4,768,682
売掛金	707,743	719,887
商品	578	666
仕掛品	8,908	4,823
貯蔵品	56,964	65,026
その他	576,072	622,991
流動資産合計	6,750,244	6,182,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,323,520	2,246,643
機械及び装置(純額)	17,909	15,222
土地	6,279,626	6,370,280
その他(純額)	141,688	152,465
有形固定資産合計	8,762,744	8,784,612
無形固定資産	582,700	712,099
投資その他の資産	1,138,765	1,516,115
固定資産合計	10,484,210	11,012,827
資産合計	17,234,455	17,194,905
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	147,139	161,548
短期借入金	507,148	507,772
未払法人税等	345,571	18,538
預り金	2,401,341	2,930,608
株式給付引当金	142,808	70,849
その他	1,617,885	1,740,588
流動負債合計	5,161,894	5,429,905
固定負債		
長期借入金	5,497,294	5,116,309
その他	254,986	269,457
固定負債合計	5,752,280	5,385,766
負債合計	10,914,174	10,815,672
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,029,184	2,032,061
資本剰余金	2,110,344	2,256,730
利益剰余金	3,270,530	3,107,761
自己株式	△1,088,124	△1,069,500
株主資本合計	6,321,935	6,327,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,145	25,581
その他の包括利益累計額合計	△28,145	25,581
新株予約権	23,124	23,469
非支配株主持分	3,365	3,129
純資産合計	6,320,280	6,379,233
負債純資産合計	17,234,455	17,194,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,135,829	6,082,112
売上原価	3,027,985	3,952,789
売上総利益	2,107,844	2,129,323
販売費及び一般管理費	1,166,683	1,374,056
営業利益	941,160	755,266
営業外収益		
受取利息	26	203
受取配当金	35,824	17,838
投資有価証券売却益	62,947	9,142
補助金収入	13,674	14,336
その他	5,894	1,850
営業外収益合計	118,367	43,371
営業外費用		
支払利息	25,135	27,786
事務所移転費用	20,146	21,760
その他	3,821	7,376
営業外費用合計	49,103	56,923
経常利益	1,010,424	741,714
特別利益		
新株予約権戻入益	102	-
特別利益合計	102	-
税金等調整前四半期純利益	1,010,526	741,714
法人税等	342,020	260,998
四半期純利益	668,505	480,716
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△391	△236
親会社株主に帰属する四半期純利益	668,897	480,952

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	668,505	480,716
その他の包括利益		
<sub>その他有価証券評価差額金</sub>	108,986	53,726
<sub>その他の包括利益合計</sub>	108,986	53,726
四半期包括利益	777,492	534,442
(内訳)		
<sub>親会社株主に係る四半期包括利益</sub>	777,884	534,678
<sub>非支配株主に係る四半期包括利益</sub>	△391	△236

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## ①自己株式の処分

2024年3月13日開催の取締役会において、日本生命保険相互会社との間で資本業務提携契約の締結に基づく第三者割当による自己株式の処分について決議し、2024年4月8日に同社を割当先とする自己株式の処分を実施いたしました。

## ②自己株式の取得

2023年11月20日開催の取締役会及び2024年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、実施しております。

①②を主な要因として、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が2,256,730千円、自己株式が△1,069,500千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	252,560千円	274,729千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
カフェテリア	1,081,463	-	1,081,463	-	1,081,463
ヘルスケアサポート	2,848,769	-	2,848,769	-	2,848,769
健保運営事業等サービス	-	978,559	978,559	-	978,559
顧客との契約から生じる収益	3,930,232	978,559	4,908,792	-	4,908,792
その他の収益(注)3	135,233	91,804	227,037	-	227,037
外部顧客への売上高	4,065,465	1,070,364	5,135,829	-	5,135,829
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,065,465	1,070,364	5,135,829	-	5,135,829
セグメント利益	1,401,915	249,833	1,651,749	△710,588	941,160

(注) 1. セグメント利益の調整額△710,588千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
カフェテリア	1,281,025	-	1,281,025	-	1,281,025
ヘルスケアサポート	3,475,748	-	3,475,748	-	3,475,748
健保運営事業等サービス	-	1,098,158	1,098,158	-	1,098,158
顧客との契約から生じる収益	4,756,774	1,098,158	5,854,932	-	5,854,932
その他の収益(注)3	126,676	100,503	227,180	-	227,180
外部顧客への売上高	4,883,450	1,198,662	6,082,112	-	6,082,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,883,450	1,198,662	6,082,112	-	6,082,112
セグメント利益	1,375,283	197,321	1,572,604	△817,337	755,266

(注) 1. セグメント利益の調整額△817,337千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。